

学校長挨拶

学校長 檜木 直人

兵庫県立明石西高等学校のホームページをご覧いただき誠にありがとうございます。

明石西高等学校は昭和51年に全日制普通科高校として開校し、夢と希望にあふれた「生き生きとした魅力ある学校づくり」を推進してまいりました。この間、平成15年には普通科英語コースを改編して、グローバルな感性を磨く国際人間科を設置し、また平成20年には広く学び将来を考える普通科の中に、次世代のリーダーを目指す人材を育成する教育類型を設置するなど、多様な学びの場を提供する高等学校として歴史を重ね、令和3年度には学校創立46年目を迎えました。

本校は、「自律・協同・誠実」の校訓のもと、「文武両道」をモットーに、学業と部活動の両立を生徒に求め、進路実現と部活動の両面において成果を収めています。そして、オーストラリアとマレーシアの学校と姉妹校提携を結び、長年にわたって国際交流を推進するとともに、海外への修学・研修旅行を実施し、国際理解教育の推進を図ることで国際社会に飛躍する人材の育成を目指しています。また、近隣の学校園や公共施設との交流を通して、地域に開かれた学校づくりを目指し日々の教育活動に取り組んでいます。

平成28年度から県下の公立高等学校の通学区域が拡大され、従来から全県から出願することが可能であった国際人間科に加えて、本校の普通科にも多くの中学校から生徒が入学しています。より多様な生活文化を持った地域で中学校生活を送ってきた生徒が本校に集い、授業、部活動、学校行事などの様々な場でお互いに刺激を受けながら切磋琢磨しています。このような状況は、高校生という多感な時期の人格形成により影響を与えると同時に学校生活の活性化につながっています。

むすびに、本校は、「チャレンジ明西」のスローガンのもと、自分の限界に挑戦し、「チャレンジ精神」を持って自己実現を図る生徒の育成に努めており、自分の夢の実現に向けて挑戦する皆さんをしっかりとサポートしていきます。関係の皆様方のお一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(令和3年4月1日)

